

平成28年度 一般会計当初予算の概要

当初予算のアウトラインについて……………	1
1. 会計別予算額一覧表……………	5
2. 歳入予算の概要……………	6
3. 歳出予算の概要……………	8
(1) 目的別歳出予算	
(2) 性質別歳出予算	
4. 一般会計当初予算の推移……………	11
5. 基金残高と市債残高の見込……………	12
6. 事業の概要……………	13



平成28年度当初予算のアウトラインについて

一般会計の予算規模 445億円 H27比 9億円(2.0%)

平成27年度3月補正(うち地方創生加速化交付金対象事業)を含めた実質的予算規模は446億2百万円

平成27年度策定の「佐渡市まち・ひと・しごと創生総合戦略」で掲げた4つの基本目標(元気な産業と安定した雇用の創出、島の魅力発信とおもてなしの推進、若者の出会いから就業までの応援態勢の促進、持続可能な地域づくりと安全・安心の確保)を重点に、平成28年度の予算編成を行いました。

歳入のポイント

市税・地方交付税・市債の減額、寄附金・基金繰入金の増額

市税

H27 51億85百万円 H28 51億24百万円 61百万円(1.2%)

個人市民税 37百万円、法人市民税 24百万円

地方交付税

H27 202億円 H28 200億円 2億円(1.0%) 合併特例期間終了による地方交付税減

市債

H27 64億12百万円 H28 53億64百万円 10億48百万円(16.3%)

合併特例債 H27 34億69百万円 H28 23億60百万円 11億9百万円(32.0%)

臨時財政対策債 H27 14億円 H28 12億円 2億円(14.3%)

寄附金

H27 34百万円 H28 1億26百万円 +92百万円(+274.7%)

佐渡ふるさと島づくり寄附金 H27 24百万円 H28 1億10百万円 +86百万円(+358.3%)

基金繰入

H27 28億2百万円 H28 30億97百万円 +2億95百万円(+10.5%)

財政調整基金繰入金 H27 17億円 H28 19億50百万円 +2億50百万円(+14.7%)

歳出のポイント

普通建設事業の減額

合併特例債事業

H27 40億64百万円 H28 27億95百万円 12億69百万円(31.2%)

金井地区統合保育園移転改築事業 4億48百万円、消防救急無線デジタル化整備事業 6億87百万円、
両津学校給食センター建設事業 8億89百万円、支所・行政サービスセンター庁舎整備事業 +12億8百万円

繰出金の減額、投資及び出資金・補助費等の増額

○繰出金

H27 42億85百万円 H28 38億89百万円 3億96百万円(9.2%)

簡易水道特別会計繰出金 3億49百万円

○投資及び出資金

H27 1億17百万円 H28 2億60百万円 +1億43百万円(+122.5%)

水道事業会計出資金 +1億52百万円

○補助費等

H27 47億86百万円 H28 53億55百万円 +5億69百万円(+11.9%)

年金生活者等支援臨時福祉給付金給付事業 +3億18百万円、水道事業会計補助金 +1億61百万円

重点事業の取組

人口減少問題の克服に向け

「佐渡市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げた

四つの基本目標に重点的に取り組む

1. 元気な産業と安定した雇用の創出

佐渡米ブランド販路拡大事業

・佐渡米品質向上プロジェクト事業	3,305万円
・販売網構築事業	1,568万円
・サドメシランの推進(メイド・イン・サドブランド創出事業)	458万円

棚田米の高付加価値化(生物多様性戦略推進事業)

3,484万円

創業支援体制の強化

・創業支援ネットワーク((仮称)しごと応援ネットワーク推進事業)	51万円
・創業・中小企業支援融資利子助成事業(商工業者支援事業)	1,660万円

未来を担う人づくり

・キャリア教育推進事業	106万円
・キャリア教育(小・中学校総合学習支援事業)	1,931万円
・グローバル人材育成事業	258万円

計:1億2,821万円

2. 島の魅力発信とおもてなしの推進

観光情報発信

・観光魅力情報発信事業	4,653万円
・イベント等による佐渡の魅力発信(観光振興対策事業)	4,352万円

3 資産による交流促進

・世界遺産登録推進事業	8,110万円
・ジオパーク推進事業	4,249万円
・生物多様性戦略推進事業	【再掲】

インバウンド対策

・新潟空港 - 万代島アクセス改善事業(空港対策事業)	150万円
・公共交通の多言語化等(生活交通確保対策事業)	172万円
・受入環境整備事業(ソフト)	1,320万円
・受入環境整備事業(ハード)	【685万円】

周遊滞在型観光の推進

・周遊滞在型観光推進事業	6,591万円
・離島体験交流事業(離島体験交流施設管理運営事業)	115万円
・佐渡航路乗用車航送運賃割引拡充事業【広域連携事業】(航路対策事業)	2,000万円
・スポーツ・ツーリズムの推進(スポーツ推進事業)	1,492万円
・連携都市等との交流促進(観光魅力情報発信事業)	【再掲】

佐渡オリジナルデータ及びRESASを活用した佐渡版DMO形成事業

【広域連携事業】(平成27年度3月補正) 【9,418万円】

「世界に誇る絹と金のみち」広域周遊ルート誘客促進事業
【広域連携事業】（平成27年度3月補正）

【749万円】

計：3億3,204万円

平成27年度3月補正及び普通建設事業を除く

3. 若者の出会いから就業までの応援態勢の促進

佐渡島での婚活・子育て応援プロジェクト

・出会いスタート事業	275万円
・妊娠・出産応援事業	412万円
・子育ての悩み解消事業(子育て支援対策事業)	150万円
・ソフリエ資格認定事業(男女共同参画推進事業)	44万円
・ファーストブック事業(読書推進事業)	34万円

幼稚園授業料減免・2人目無料化事業 47万円

保育料2人目無料化拡充事業 3,086万円

土曜日午後保育と病後児保育事業(公立保育所運営事業) 1,864万円

住環境整備支援事業 8,166万円

特色ある学校づくり事業(中学校総合学習支援事業) 200万円

移住・定住の促進

・若者定住促進事業(交流居住・定住促進対策事業)	3,326万円
・就農・定住相談(集落営農・担い手支援事業)	246万円
・U・Iターン就職セミナー(雇用促進の支援事業)	110万円

未来を担う人づくり

・キャリア教育推進事業	【再掲】
・キャリア教育(小・中学校総合学習支援事業)	【再掲】
・グローバル人材育成事業	【再掲】

計：1億7,960万円

4. 持続可能な地域づくりと安全・安心の確保

元気な地域づくり支援事業 3,000万円

地域自主組織活動支援事業 2,000万円

佐渡ならではの認知症予防・介護予防(介護予防事業)
(介護保険特別会計) 【1,088万円】

安全・安心まちづくり事業 1億8,000万円

地域防災リーダースキルアップ事業(災害に強い島づくり事業) 25万円

計：2億3,025万円

介護保険特別会計を除く

合計：8億7,010万円

投資的経費(普通建設事業)のポイント

普通建設事業 H28 79億41百万円
H27比 11億32百万円(12.5%)

金井地区統合保育園移転改築事業 4億48百万円
 消防救急無線デジタル化整備事業 6億87百万円
 両津学校給食センター建設事業 8億89百万円
 支所・行政サービスセンター庁舎整備事業 + 12億 8百万円

【再掲】

うち合併特例債事業 H28 27億95百万円 H27比 12億69百万円(31.2%)
 うちその他普通建設事業 H28 51億46百万円 H27比 + 1億36百万円(+ 2.7%)

主要事業

合併特例債事業への取組み 27億95百万円

- ・支所・行政サービスセンター庁舎整備事業 17億93百万円
- ・相川小学校屋外環境整備事業 3億39百万円
- ・旧し尿処理施設解体事業 2億14百万円
- ・金井地区統合保育園移転改築事業 2億 2百万円 など

その他の事業(漁港整備・道路整備事業など) 51億46百万円

- ・漁港整備事業 5億99百万円
- ・道路橋りょう改良舗装事業 5億30百万円
- ・県営農業農村整備事業 2億50百万円
- ・社会資本整備総合交付金事業(橋梁・舗装・その他修繕) 1億94百万円
- ・保育所緊急整備事業補助金 1億86百万円
- ・安全・安心まちづくり事業 1億80百万円
- ・社会資本整備総合交付金事業(改築系) 1億29百万円
- ・本庁舎整備事業 1億11百万円 など

合併特例債事業の全体概要

区 分	事業費	合併特例債	備 考
平成16～27年度事業	537.8億円	299.6億円	・発行限度額 420.4億円 ・地域振興基金(起債額38億円)は含んでいない。
平成28年度事業	28.0億円	23.6億円	
平成16～28年度合計	565.8億円	323.2億円	

1. 会計別予算額一覧表

(単位:千円、%)

区 分		本年度予算額	前年度予算額	比 較		
				増減額	増減率	
一 般 会 計		44,500,000	45,400,000	900,000	2.0	
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	7,799,000	8,048,000	249,000	3.1	
	後 期 高 齢 者 医 療	681,200	721,900	40,700	5.6	
	介 護 保 険	8,310,400	8,601,400	291,000	3.4	
	簡 易 水 道	0	1,422,000	1,422,000	皆減	
	下 水 道	3,305,800	3,352,100	46,300	1.4	
	歌 代 の 里	485,000	476,900	8,100	1.7	
	す こ や か 両 津	585,100	599,900	14,800	2.5	
	五 十 里 財 産 区	195	1,033	838	81.1	
	二 宮 財 産 区	11,679	20,323	8,644	42.5	
	新 畑 野 財 産 区	3,102	5,825	2,723	46.7	
	真 野 財 産 区	2,030	5,181	3,151	60.8	
計		65,683,506	68,654,562	2,971,056	4.3	
水 道 事 業 会 計	収益的	収入	2,462,877	1,666,487	796,390	47.8
		支出	2,739,254	1,690,203	1,049,051	62.1
	資本的	収入	2,018,300	706,429	1,311,871	185.7
		支出	2,684,528	1,255,252	1,429,276	113.9
病 院 事 業 会 計	収益的	収入	2,153,028	2,310,134	157,106	6.8
		支出	2,335,140	2,437,869	102,729	4.2
	資本的	収入	28,403	36,669	8,266	22.5
		支出	30,926	82,573	51,647	62.5

2. 歳入予算の概要

(単位:千円、%)

科 目	本年度予算額		前年度予算額		比 較	
	金 額	構成比	金 額	構成比	増減額	増減率
1 市 税	5,123,597	11.5	5,185,304	11.4	△61,707	△1.2
2 地方譲与税	448,001	1.0	455,001	1.0	△7,000	△1.5
3 利子割交付金	6,000	0.0	7,000	0.0	△1,000	△14.3
4 配当割交付金	17,000	0.0	17,000	0.0	0	0.0
5 株式等譲渡所得割交付金	16,000	0.0	6,000	0.0	10,000	166.7
6 地方消費税交付金	1,065,000	2.4	1,000,000	2.2	65,000	6.5
7 ゴルフ場利用税交付金	2,000	0.0	2,000	0.0	0	0.0
8 自動車取得税交付金	63,000	0.1	70,000	0.2	△7,000	△10.0
9 国有提供施設等 所在市町村助成交付金	20,000	0.0	20,000	0.0	0	0.0
10 地方特例交付金	10,000	0.0	9,000	0.0	1,000	11.1
11 地方交付税	20,000,000	45.0	20,200,000	44.5	△200,000	△1.0
12 交通安全対策特別交付金	3,000	0.0	5,000	0.0	△2,000	△40.0
13 分担金及び負担金	284,072	0.6	364,272	0.8	△80,200	△22.0
14 使用料及び手数料	735,482	1.7	759,904	1.7	△24,422	△3.2
15 国庫支出金	3,098,110	7.0	3,013,715	6.6	84,395	2.8
16 県支出金	3,594,320	8.1	3,525,429	7.8	68,891	2.0
17 財産収入	136,563	0.3	146,512	0.3	△9,949	△6.8
18 寄附金	126,336	0.3	33,721	0.1	92,615	274.7
19 繰入金	3,097,323	7.0	2,802,106	6.2	295,217	10.5
20 繰越金	300,000	0.7	300,000	0.7	0	0.0
21 諸収入	989,996	2.2	1,065,836	2.4	△75,840	△7.1
22 市 債	5,364,200	12.1	6,412,200	14.1	△1,048,000	△16.3
歳入合計	44,500,000	100.0	45,400,000	100.0	△900,000	△2.0

※P10 グラフ1参照

(自主財源及び依存財源)

(単位:千円、%)

科 目		本年度予算額		前年度予算額		比 較	
		金 額	構成比	金 額	構成比	増減額	増減率
自 主 財 源	市 税	5,123,597	11.5	5,185,304	11.4	△61,707	△1.2
	分担金及び負担金	284,072	0.6	364,272	0.8	△80,200	△22.0
	使用料及び手数料	735,482	1.7	759,904	1.7	△24,422	△3.2
	財産収入	136,563	0.3	146,512	0.3	△9,949	△6.8
	寄附金	126,336	0.3	33,721	0.1	92,615	274.7
	繰入金	3,097,323	7.0	2,802,106	6.2	295,217	10.5
	繰越金	300,000	0.7	300,000	0.7	0	0.0
	諸収入	989,996	2.2	1,065,836	2.4	△75,840	△7.1
	計	10,793,369	24.3	10,657,655	23.6	135,714	1.3
依 存 財 源	地方譲与税	448,001	1.0	455,001	1.0	△7,000	△1.5
	利子割交付金	6,000	0.0	7,000	0.0	△1,000	△14.3
	配当割交付金	17,000	0.0	17,000	0.0	0	0.0
	株式等譲渡所得割交付金	16,000	0.0	6,000	0.0	10,000	166.7
	地方消費税交付金	1,065,000	2.4	1,000,000	2.2	65,000	6.5
	ゴルフ場利用税交付金	2,000	0.0	2,000	0.0	0	0.0
	自動車取得税交付金	63,000	0.1	70,000	0.2	△7,000	△10.0
	国有提供施設等 所在市町村助成交付金	20,000	0.0	20,000	0.0	0	0.0
	地方特例交付金	10,000	0.0	9,000	0.0	1,000	11.1
	地方交付税	20,000,000	45.0	20,200,000	44.5	△200,000	△1.0
	交通安全対策特別交付金	3,000	0.0	5,000	0.0	△2,000	△40.0
	国庫支出金	3,098,110	7.0	3,013,715	6.6	84,395	2.8
	県支出金	3,594,320	8.1	3,525,429	7.8	68,891	2.0
	市 債	5,364,200	12.1	6,412,200	14.1	△1,048,000	△16.3
計	33,706,631	75.7	34,742,345	76.4	△1,035,714	△3.0	
歳入合計		44,500,000	100.0	45,400,000	100.0	△900,000	△2.0

3. 歳出予算の概要

(1) 目的別歳出予算

(単位:千円、%)

科 目	本年度予算額		前年度予算額		比 較	
	金 額	構成比	金 額	構成比	増減額	増減率
1 議会費	193,823	0.4	221,748	0.5	△27,925	△12.6
2 総務費	6,918,084	15.6	5,614,381	12.4	1,303,703	23.2
3 民生費	10,277,752	23.1	10,301,532	22.7	△23,780	△0.2
4 衛生費	4,530,265	10.2	4,583,560	10.1	△53,295	△1.2
5 労働費	16,824	0.0	57,029	0.1	△40,205	△70.5
6 農林水産業費	4,025,201	9.0	4,045,927	8.9	△20,726	△0.5
7 商工費	1,507,546	3.4	1,679,836	3.7	△172,290	△10.3
8 土木費	3,914,030	8.8	3,993,462	8.8	△79,432	△2.0
9 消防費	1,985,950	4.5	2,593,069	5.7	△607,119	△23.4
10 教育費	3,526,800	7.9	4,606,344	10.1	△1,079,544	△23.4
11 災害復旧費	32,900	0.1	10,500	0.0	22,400	213.3
12 公債費	7,530,824	16.9	7,652,611	16.9	△121,787	△1.6
13 諸支出金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
14 予備費	40,000	0.1	40,000	0.1	0	0.0
歳出合計	44,500,000	100.0	45,400,000	100.0	△900,000	△2.0

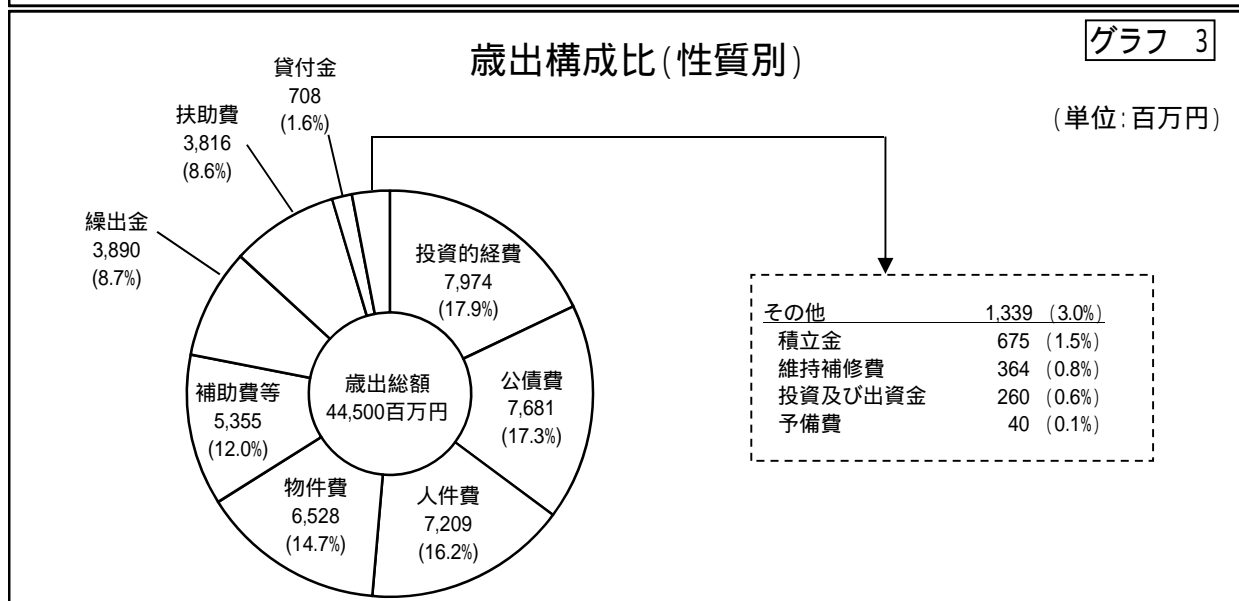
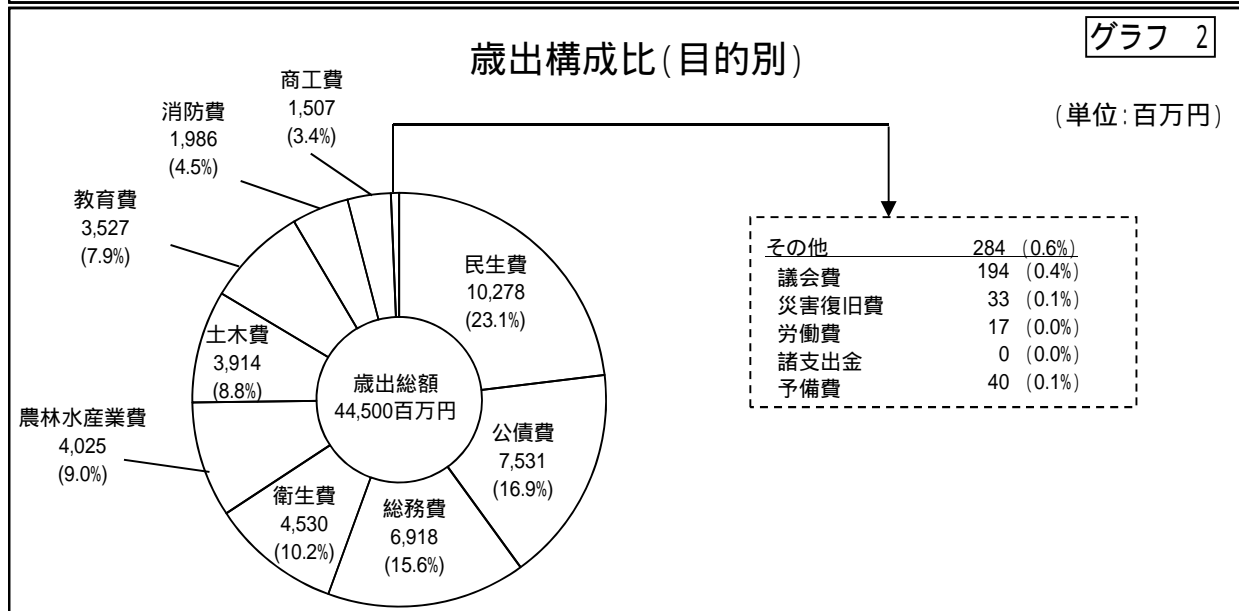
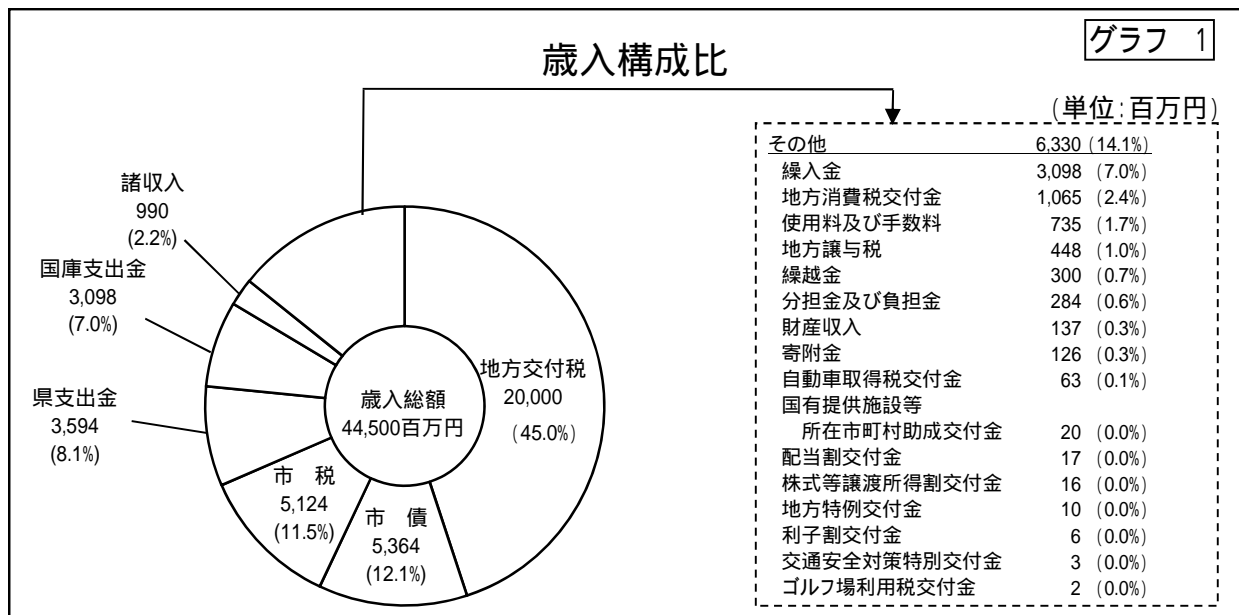
※P10 グラフ2参照

(2) 性質別歳出予算

(単位:千円、%)

科 目	本年度予算額		前年度予算額		比 較	
	金 額	構成比	金 額	構成比	増減額	増減率
1 人件費	7,208,902	16.2	7,199,574	15.9	9,328	0.1
2 物件費	6,528,318	14.7	6,456,282	14.2	72,036	1.1
3 維持補修費	364,400	0.8	376,468	0.8	△12,068	△3.2
4 扶助費	3,815,955	8.6	3,804,312	8.4	11,643	0.3
5 補助費等	5,354,873	12.0	4,786,378	10.5	568,495	11.9
6 公債費	7,680,824	17.3	7,802,611	17.2	△121,787	△1.6
7 積立金	675,201	1.5	703,693	1.6	△28,492	△4.0
8 投資及び出資金	260,272	0.6	116,983	0.3	143,289	122.5
9 貸付金	707,841	1.6	744,921	1.6	△37,080	△5.0
10 繰出金	3,889,097	8.7	4,284,693	9.4	△395,596	△9.2
11 投資的経費	7,974,317	17.9	9,084,085	20.0	△1,109,768	△12.2
普通建設事業	7,941,417	17.8	9,073,585	20.0	△1,132,168	△12.5
合併特例債事業	2,795,154	6.3	4,063,714	9.0	△1,268,560	△31.2
その他普通建設事業	5,146,263	11.5	5,009,871	11.0	136,392	2.7
災害復旧事業	32,900	0.1	10,500	0.0	22,400	213.3
12 予備費	40,000	0.1	40,000	0.1	0	0.0
歳出合計	44,500,000	100.0	45,400,000	100.0	△900,000	△2.0

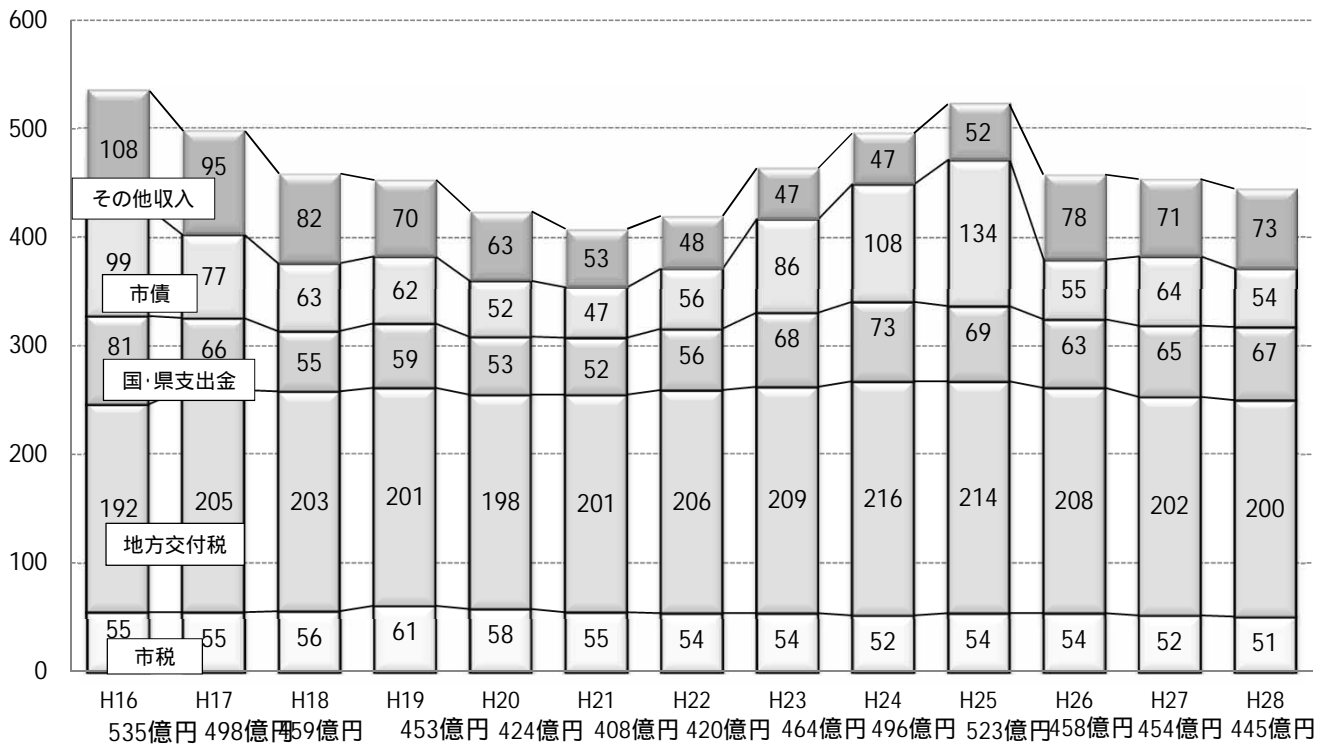
※P10 グラフ3参照



(注) 端数処理等の関係で表とグラフの数値が一致しない場合もあります。

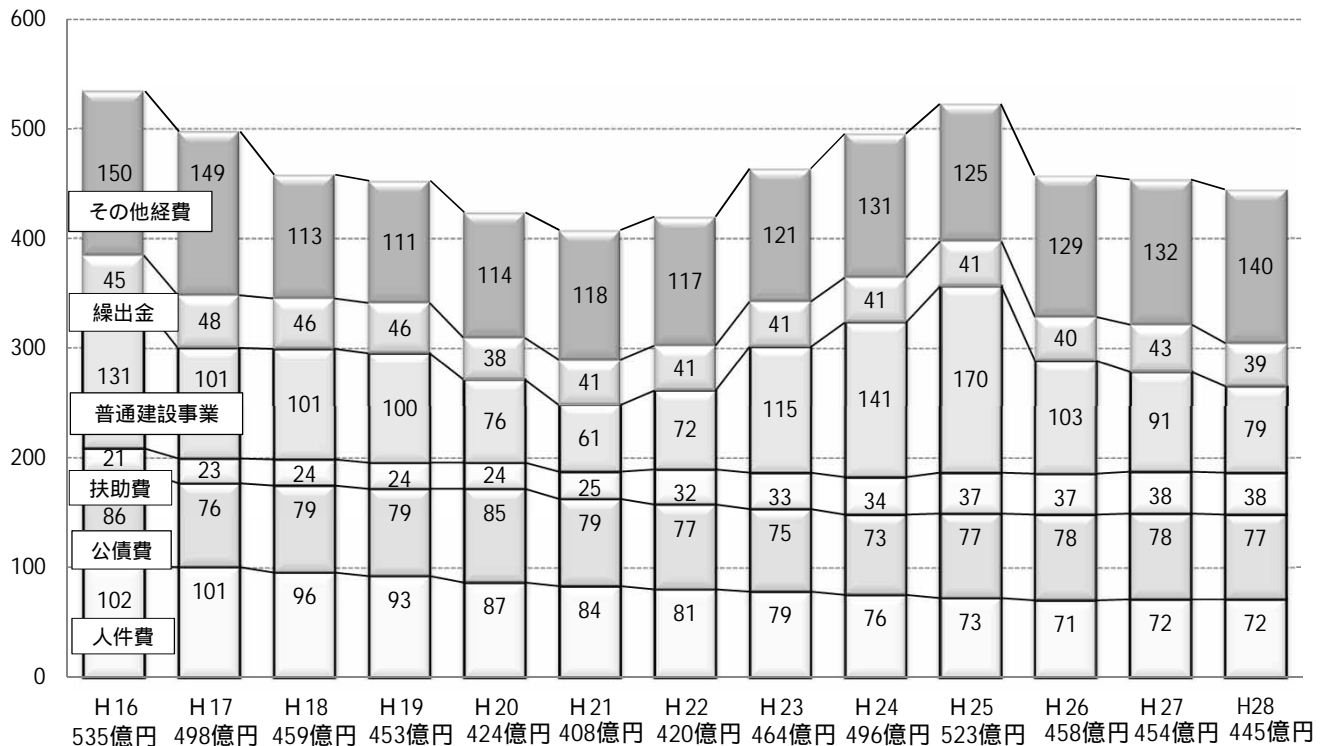
4. 一般会計当初予算の推移

歳入



歳出

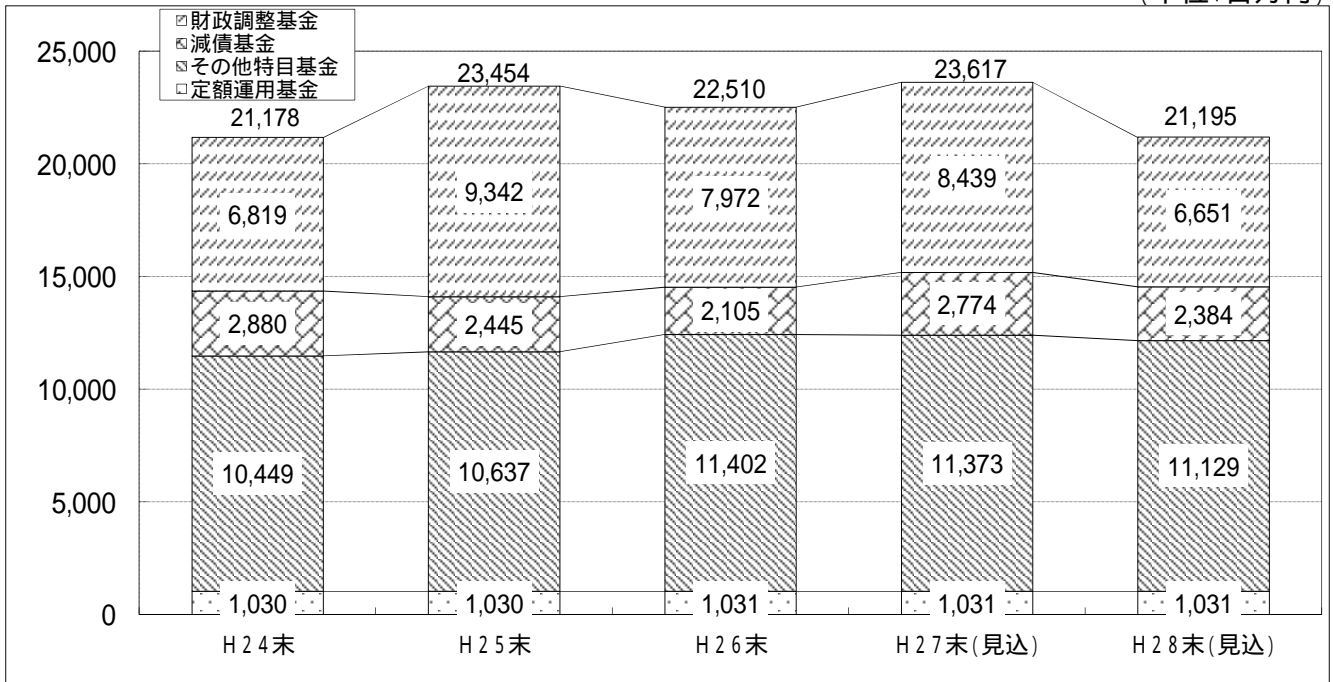
単位：億円



5. 基金残高と市債残高の見込

基金残高

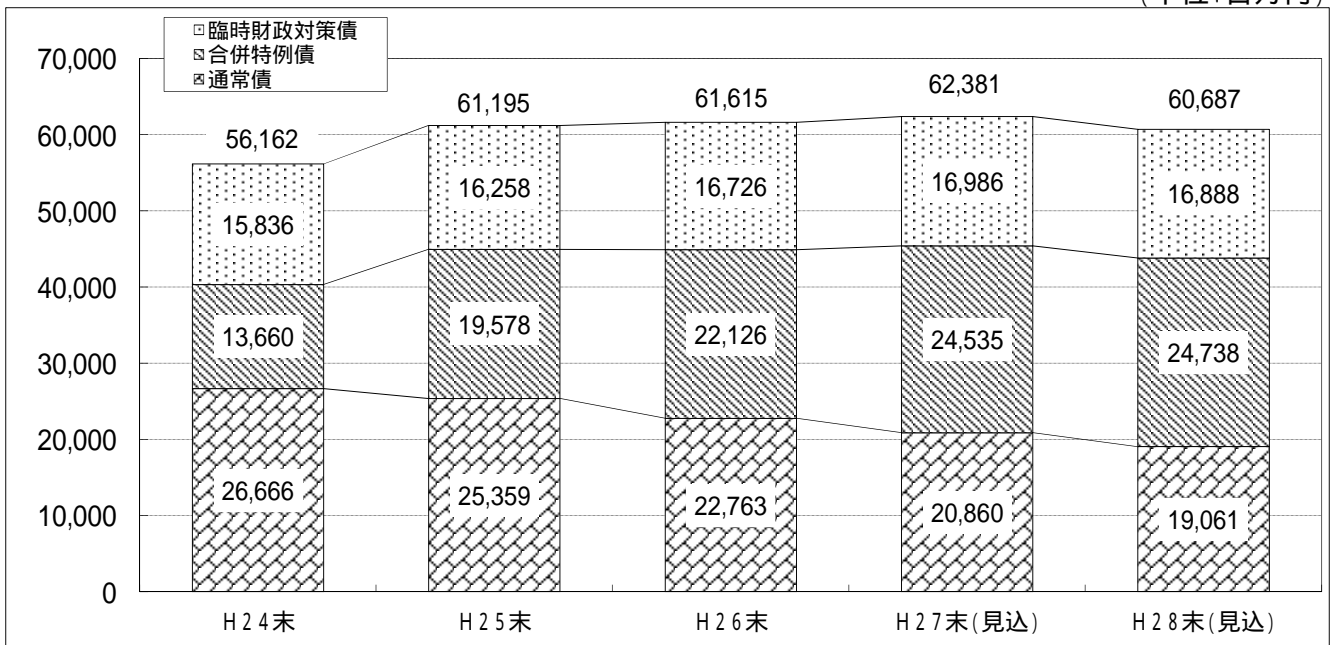
(単位:百万円)



平成26年度以降は、普通交付税の逦減から財政調整基金及び特定目的基金の逦減を見込む。

市債残高

(単位:百万円)



臨時財政対策債は、地方交付税の代替として発行する地方債をいい、各年度の発行可能額は、地方交付税の算定とともに国が決定する。

元利償還金の約6割は、地方交付税で措置される(臨時財政対策債100%、合併特例債70%など)。

平成26年度以降は、原則として交付税算入率70%以上の優良債に絞ることで財政の健全化を図る。ケーブルテレビ特別会計の廃止に伴い、平成26年度からケーブルテレビに係る市債を含める。

6. 事業の概要 — 目次 —

～佐渡市まち・ひと・しごと創生総合戦略の実践～

I 主要事業

<p>【1】元気な産業と安定した雇用の創出 14</p> <ul style="list-style-type: none"> ●佐渡米ブランド販路拡大事業 ●棚田米の高付加価値化 ●創業支援体制の強化 ●未来を担う人づくり ●関連事業 <p>【2】島の魅力発信とおもてなしの推進 17</p> <ul style="list-style-type: none"> ●観光情報発信 ●3資産による交流促進 ●インバウンド対策 ●周遊滞在型観光の推進 ●佐渡オリジナルデータ及びRESASを活用した佐渡版DMO形成事業 ●「世界に誇る絹と金のみち」広域周遊ルート誘客促進事業 ●関連事業 <p>【3】若者の出会いから就業までの応援態勢の促進 19</p> <ul style="list-style-type: none"> ●佐渡島での婚活・子育て応援プロジェクト ●幼稚園授業料減免・2人目無料化事業 ●保育料2人目無料化拡充事業 ●土曜日午後保育と病後児保育事業 ●住環境整備支援事業 ●特色ある学校づくり事業 ●移住・定住の促進 ●未来を担う人づくり ●関連事業 <p>【4】持続可能な地域づくりと安全・安心の確保 22</p> <ul style="list-style-type: none"> ●元気な地域づくり支援事業 ●地域自主組織活動支援事業 ●佐渡ならではの認知症予防・介護予防 ●安全・安心まちづくり事業 ●地域防災リーダースキルアップ事業 ●関連事業 <p>【5】その他の事業 24</p>	<p>14</p> <p>17</p> <p>19</p> <p>22</p> <p>24</p>
---	---

II 教育関係事業

<p>【1】学校教育の推進 26</p> <p>【2】社会教育の推進 27</p>	<p>26</p> <p>27</p>
---	---------------------

※ 事業名に「◎」が表示されている事業は平成28年度重点事業です。

<凡例>各課名称の略称			
総務課	総務	
総合政策課	総合	
世界遺産推進課	世界	
財務課	財務	
地域振興課	地域	
交通政策課	交通	
市民生活課	市民	
環境対策課	環境	
社会福祉課	社福	
		高齢福祉課 高齢
		農林水産課 農水
		観光振興課 観光
		産業振興課 産業
		建設課 建設
		学校教育課 学校
		社会教育課 社教
		消防本部 消防

I 主要事業

【1】元気な産業と安定した雇用の創出

佐渡米ブランド販路拡大事業

(継続) ◎佐渡米品質向上プロジェクト事業

予算額： 33,045千円 (農水)

1等米比率90%以上の目標を達成するため、これまでの基本技術の励行を進めるための技術指導会の開催や生育情報の提供体制を維持し、品質の向上の底上げに必要な共進会の開催や土作りの推進、色彩選別機の導入を推進します。

(継続) ◎販売網構築事業

予算額： 15,680千円 (農水)

朱鷺と暮らす郷の販路拡大のため、米穀専門店を中心に佐渡米の優位性を高めるキャンペーンやセールス活動を展開するとともに、海洋深層水による炊飯特性を活用した商品開発と販路開拓を進めます。また、東京五輪に向けてスポーツ選手への普及を図るための調査・研究等の活動を進め、販売力の強化に努めます。

(継続) ◎サドメシランの推進

(メイド・イン・サドブランド創出事業)

予算額： 4,584千円 (産業)

定期的な商談会(サドメシランサミット)やガイドブックの作成により「サドメシラン」認定店舗へのフォローアップを行います。また「郷土料理レシピ集」を活用し、認定店舗における佐渡の郷土料理メニューの提供を推し進めながら、既存の流通網の維持と拡充につなげます。

棚田米の高付加価値化

(継続) ◎生物多様性戦略推進事業

予算額： 34,838千円 (農水)

「生物多様性佐渡戦略」及び「世界農業遺産(GIAHS)」のさらなる推進を図ります。また、佐渡の世界農業遺産(GIAHS)の象徴でもある棚田の保全活動に取り組む地域が集結する「全国棚田(千枚田)サミット」を佐渡で開催し、各地の事例紹介や意見交換により棚田や里山の持続的な保全活動を推進し、世界的3資産を中心とした島の魅力発信に努めます。

創業支援体制の強化

(新規) ◎創業支援ネットワーク

((仮称) しごと応援ネットワーク推進事業)

予算額： 512千円 (総合)

市内での創業等を支援するため、産官学金が連携したネットワークを構築し、ワンストップ相談体制の確立や支援策の可視化等に取り組むとともに、商工会や経済団体、金融機関、大学、行政等で組織する協議体を立ち上げ、市内の創業等について共有・フォローが可能な連携体制を整備し、雇用の拡大と地域経済の活性化につなげます。

(新規) ◎創業・中小企業支援融資利子助成事業

(商工業者支援事業)

予算額： 16,600千円 (産業)

市内で起業及び第二創業を目指す者が日本政策金融公庫の創業支援融資を受ける、又は市内事業者が設備投資を目的として佐渡市制度融資(地方産業育成資金、産業振興資金)、日本政策金融公庫(普通貸付)の融資を受ける際に、借入必要額に対する利子相当額の全額又は半額を事業主へ助成します。

未来を担う人づくり

(継続) ◎キャリア教育推進事業

予算額： 1,061千円 (産業)

学校・地域・家庭・企業が連携し、将来子ども達が誇りを持って佐渡に暮らし、佐渡のために働く社会人となるよう「郷土愛の醸成」と「職業観の育成」を図り、若者の定着と雇用の拡大につなげます。

(継続) ◎キャリア教育 (小学校総合学習支援事業)

予算額： 11,163千円 (学校)

佐渡の自然、歴史、文化を学ぶ佐渡学や地域産業学習を推進するため、佐渡市教育委員会のキャリア教育基礎作りとして、昨年度作成した教材を活用し、キャリア教育プログラムを作成します。また、地域人材を活用して、深く郷土を学べる環境を作り、郷土愛を育みます。

(継続) ◎キャリア教育 (中学校総合学習支援事業)

予算額： 8,150千円 (学校)

佐渡の自然、歴史、文化を学ぶ佐渡学や地域産業学習を推進するため、キャリア教育研究校(2校)を指定し、関係各課、高等学校、企業等との連携協議を行い、キャリア教育プログラム作成に向けて取り組むとともに、全校で職場体験用のマナー講習を実施し、職場体験の充実を図ります。また、地域人材を活用して、深く郷土を学べる環境を作り、郷土愛を育みます。

(拡充) ◎グローバル人材育成事業

予算額： 2,575千円 (学校)

市内の中学生・高校生と外国人との交流活動等を推進して、佐渡の魅力を情報発信するグローバルな人材を育成します。

関連事業

(拡充) 新エネルギー導入事業

予算額： 16,836千円 (環境)

新エネルギー普及のための太陽光発電設備等の導入支援に加え、中小企業が取り組む省エネルギー機器の導入に対し支援を行い、エネルギーコストの低減化と併せて地球温暖化対策を推進します。

(継続) 海上輸送費支援事業

予算額： 74,415千円 (農水)

戦略産品の島外出荷に係る海上輸送コストを低減することで、流通条件不利性の緩和を図り、生産量及び生産人口の減少抑制に努めます。また、戦略産品の販売促進活動を推進し、付加価値化販売に結びつけるため、販路を拡大し、所得の向上に努めます。

(拡充) 集落営農・担い手支援事業

予算額： 12,700千円 (農水)

新規就農者募集と合わせ、就農者への経済的支援や里親等への負担を軽減する措置を行い、新たな担い手や地域合意に基づいた担い手に対し、高効率作業機器導入等に係る設備投資支援などを行います。

(継続) 地域資源活用調査・実証事業

予算額： 9,793千円 (農水)

穀類の有効活用を図るため、穀類堆肥の散布・効果・コストなどを検証する実証事業(3年目)を実施します。また、島内森林面積の多くを占める広葉樹及び竹林の整備を図るためのエネルギー利用計画を推進するため、今の原油価格の下落等の情勢の変化に応じて計画の見直しを行うとともに、バイオマス産業都市構想を策定し、計画推進のための環境づくりに努めます。

(継続) 農業者戸別所得補償推進事業

予算額： 70,894千円 (農水)

生き物を育む農法に取り組む農業者を支援することにより、農業者の所得向上と担い手の育成・確保を図るため、将来を担う農業者を育成するため農業者の生産費差額を補填し、農業者が安定した経営を維持できる仕組みづくりに取り組みます。

(新規) 新規就業者特別対策交付金 (離島漁業再生支援事業)

予算額： 5,000千円 (農水)

新規漁業就業者の初期投資負担を軽減するため、若年の漁業就業希望者に対する漁船・漁具等のリースの取組を支援し、新規漁業就業者の確保・定着を図ります。

(拡充) 若者U・Iターン就職支援事業**(雇用促進の支援事業)**

予算額： 6,007千円 (産業)

地域産業を担う若者の人材の確保及び佐渡への就職意識の向上を図るため、インターンシップや市内合同就職面接会への参加に係る経費の一部を支援します。また、若者の職場定着率の向上を図るため、就職奨励金を交付します。

(新規) 失業者就職支援事業 (雇用促進の支援事業)

予算額： 1,450千円 (産業)

地域産業を担う若者の人材の確保を図るため、求職者が就職に必要な資格取得に係る経費の一部を支援します。また、新たな産業の一つとしてクラウドソーシングの起業に向けて専門的な技術の習得に係る経費の一部を支援します。

(継続) 地産地消推進事業

予算額： 5,417千円 (産業)

地産地消推進計画に基づき、「地産地消月間」等を通じて市民の購買行動を助長します。また、庭先集荷事業では、生産者が自主的に生産から配送までを行うよう促しながら高齢者の生きがいを育み、野菜の生産拡大につなげるとともに、市内で第二創業に取り組む企業と観光施設、ホテルのマッチングを進め、販路・生産量の拡大及び雇用の創出を図ります。

(継続) 中小企業人材力向上支援事業 (企業支援対策事業)

予算額： 5,560千円 (産業)

企業における人材の確保・育成及び資格取得や知識・技術を向上させる研修会への参加を促すため、その経費の一部を支援します。

【2】島の魅力発信とおもてなしの推進

観光情報発信

(新規) ◎観光魅力情報発信事業

予算額： 46,530千円（観光）

世界的3資産を中心とした島の魅力を各種メディアや情報通信技術等を活用し、ターゲットを絞った情報発信を効果的にいきます。また、海外へのトップセールスやFITメディア招聘、プロモーション等、外国人に向けた情報発信の強化を図ります。

(継続) ◎イベント等による佐渡の魅力発信

(観光振興対策事業)

予算額： 43,516千円（観光）

様々な機会を通じて佐渡の情報・魅力を発信するため、市外イベントへの参加、誘客パンフレット・ノベルティの作成購入等、佐渡観光PRを図ります。

3資産による交流促進

(継続) ◎世界遺産登録推進事業

予算額： 81,102千円（世界）

ユネスコへ提出する推薦書類を作成し、佐渡金銀山を世界遺産登録することにより魅力ある物語性の構築と、世界遺産を活用した地域の活性化を目指します。

(拡充) ◎ジオパーク推進事業

予算額： 42,490千円（社教）

国内外に佐渡ジオパークの魅力を発信するとともに、ジオサイトを快適に巡るジオツアーの開発、ガイドのレベルアップ、複数のメディア媒体が連動した情報発信を行い、市民の郷土愛の醸成や持続可能な地域づくり、交流人口の拡大へつなげていきます。

(継続) ◎生物多様性戦略推進事業【再掲】

予算額： 34,838千円（農水）

インバウンド対策

(新規) ◎新潟空港一万代島アクセス改善事業

(空港対策事業)

予算額： 1,497千円（交通）

増加する訪日外国人を対象として、新潟空港と新潟港ターミナル間の交通費の一部を助成し、旅行者の負担軽減及び二次交通の確保に努め、島内での消費拡大を図ります。

(継続) ◎公共交通の多言語化等（生活交通確保対策事業）

予算額： 1,716千円（交通）

バス車内英語アナウンスの路線拡充、交通拠点での英語誘導サインの設置など、訪日外国人の交通の利便性向上を図ります。

(新規) ◎受入環境整備事業（ソフト）

予算額： 13,197千円（観光）

海外個人旅行（FIT）への対応や多様化する顧客ニーズに合わせた受入環境の充実を図るため、外国語ガイドの育成や手配できる仕組みづくり、ガイドグループ間の交流・研修等を行います。また、クルーズ船の誘致や島内免税店の普及など、外国人観光客にも対応した受入整備を行います。

(継続) ◎受入環境整備事業（ハード）

予算額： 6,853千円（観光）

佐渡のイメージアップと旅行満足度の向上を図るため、公衆トイレの洋式化整備を行います。（3か年計画の2年目）

周遊滞在型観光の推進

(新規) ◎周遊滞在型観光推進事業	予算額： 65,911千円 (観光)
-------------------	--------------------

多様化する顧客ニーズあった誘客を図るため、都市と農山漁村の交流、街歩きなどの体験型プログラムの充実や金山周辺の循環バスの運行など、島内二次交通の利便性向上に取り組むとともに、周遊滞在型観光を推進します。

(継続) ◎離島体験交流事業 (離島体験交流施設管理運営事業)	予算額： 1,150千円 (社教)
------------------------------------	-------------------

友好交流パスを配布している海のない自治体の小学生と市内小学生がカルトピアセンターを宿泊拠点として、2泊3日の行程でマリンスポーツ等の自然体験や交流活動を行います。

(拡充) ◎佐渡航路乗用車航送運賃割引拡充事業 【広域連携事業】(航路対策事業)	予算額： 20,000千円 (交通)
---	--------------------

乗用車航送の拡大基調を維持し、高速道路と連携した新たな運賃割引事業により更なる輸送量の拡大を図ります。

(継続) ◎スポーツ・ツーリズムの推進(スポーツ推進事業)	予算額： 14,920千円 (社教)
-------------------------------	--------------------

スポーツイベントとして定着したトライアスロンやロングライド等の5大会について、他の観光的な要素と組み合わせることで、参加者の行動範囲の拡充を図ります。

(新規) ◎連携都市等との交流促進(観光魅力情報発信事業) 【再掲】	予算額： 46,530千円 (観光)
---------------------------------------	--------------------

佐渡オリジナルデータ及びRESASを活用した佐渡版DMO形成事業

(新規) ◎RESAS及び佐渡航路データ等を活用した佐渡版DMO形成事業【広域連携事業】(3月補正)	予算額： 94,184千円 (総合)
--	--------------------

観光地域づくり推進体制の強化を図るため、これまで観光に関わっていなかった関係者を巻き込んだ、佐渡の観光地域づくりプラットフォーム(佐渡版DMO)の形成を目指すため、多様な関係者による検討組織を立ち上げます。国の地域経済分析システム(RESAS)の積極的な活用や、他地区のモデルとなり得る「佐渡版の産業連関表」の作成、佐渡航路の利用者データを迅速に関係者間で共有できるシステムを構築し、観光地域づくりに必要なデータを体系的及び継続的に分析します。

「世界に誇る絹と金のみち」広域周遊ルート誘客促進事業

(新規) ◎「世界に誇る絹と金のみち」広域周遊ルート誘客促進事業【広域連携事業】(3月補正)	予算額： 7,490千円 (世界)
--	-------------------

新潟県、群馬県、埼玉県及び長野県と連携し、日本の近現代を支えた地域の資産である、世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」及び世界遺産登録を目指す「金を中心とする佐渡鉱山の遺産群」について、「江戸から明治期にかけ、日本を支えた佐渡の金、上州などの絹をテーマにした広域周遊ルート」として結び、外国人を中心とした誘客を促進します。

関連事業

(継続) シートウーサミット(スポーツ推進事業)	予算額： 5,000千円 (社教)
--------------------------	-------------------

自然環境をテーマとしたシンポジウムとカヤック・自転車・登山を行うスポーツイベントで、佐渡の豊かな自然を全国に発信し、更なる交流人口の拡大を図ります。

【3】若者の出会いから就業までの応援態勢の促進

佐渡島での婚活・子育て応援プロジェクト

(新規) ◎出会いスタート事業	予算額： 2,752千円 (地域)
-----------------	-------------------

結婚を希望する独身男女に結婚のきっかけづくりを行うため、交流イベントの開催や婚活サポーターによる相談・助言等のサポート、婚活イベントを企画運営する団体への補助金の交付等により、成婚率を向上させ、少子化の改善及び定住促進を図ります。

(拡充) ◎妊娠・出産応援事業 (すこやかな妊娠・出産事業)	予算額： 3,837千円 (市民)
--------------------------------	-------------------

安心して妊娠・出産ができるよう、マタニティセミナーの開催や訪問指導を実施し、特定不妊治療の助成については、初回治療費の助成額を引き上げます。

(継続) ◎妊娠・出産応援事業 (母子保健事業)	予算額： 284千円 (市民)
--------------------------	-----------------

安心して妊娠・出産ができるよう、離乳食講習会を開催します。

(新規) ◎子育ての悩み解消事業 (子育て支援対策事業)	予算額： 1,497千円 (社福)
------------------------------	-------------------

乳児期における子との関わり方や扱いを身につけるため、講座開設をはじめ、手引き書(DVD、ハンドブック)により、手軽に夫婦揃って子育てについて学ぶ機会を増やすことで、子育てへの自信を深めるとともに、夫婦間で子育てを共有する意識の向上を図ります。

(新規) ◎ソフリエ資格認定事業 (男女共同参画推進事業)	予算額： 441千円 (総合)
-------------------------------	-----------------

男性の育児参加を促進し、地域で子どもを預かる・見守る仕組みを構築するため、孫育てに関する講座を開設し、「ソフリエ(育児を担う祖父)資格」を認定します。

(継続) ◎ファーストブック事業 (読書推進事業)	予算額： 343千円 (社教)
---------------------------	-----------------

4か月健診時に、乳児期からの読み聞かせの大切さを伝え、親子の愛着形成を願い絵本をプレゼントします。

幼稚園授業料減免・2人目無料化事業

(拡充) ◎幼稚園授業料減免・2人目無料化事業	予算額： 468千円 (学校)
-------------------------	-----------------

子育て家庭の経済的負担軽減のため、幼稚園授業料の減免額を拡大し、小学3年生以下の範囲において、最年長の子どもから数えて2人目以降の授業料を免除します。

保育料2人目無料化拡充事業

(拡充) ◎保育料2人目無料化拡充事業 (子育て支援対策)	予算額： 30,862千円 (社福)
-------------------------------	--------------------

保護者が働きながらも安心して子ども預けられる環境を推進するために、在園2人目以降の保育料無料化に加え、小学3年生までの兄弟がいる世帯の在園1人目の保育料無料化を行います。

土曜日午後保育と病後児保育事業

(新規) ◎土曜日午後保育と病後児保育事業
(公立保育所運営事業) 予算額： 18,636千円 (社福)

保護者が働きながらも安心して子どもを預けられる環境整備の促進のために、土曜日午後の保育時間を市内8保育園で午後7時まで開所します。また、基幹保育園として整備される金井地区統合保育園に併設型として、病後児保育室を開設します。

住環境整備支援事業

(新規) ◎住環境整備支援事業 予算額： 81,661千円 (建設)

住宅に関する住環境の整備(リフォーム)を推進することにより、将来空家となりうる可能性のある住宅を未然に防ぐことを目的として、対象工事費の一部を補助します。また、世代を超えて、将来に渡って良好な住環境を引継いでもらうために、三世同居世帯等については、補助の増額により、その支援を強化します。

特色ある学校づくり事業

(新規) ◎特色ある学校づくり事業
(中学校総合学習支援事業) 予算額： 1,997千円 (学校)

首長部局との協働による特色ある学校づくりを目指し、地域と連携して地域課題解決型の教育プログラムをコーディネートする協議体を設立し、中学生及び高校生を対象とした体験活動等を行います。

移住・定住の促進

(拡充) ◎若者定住促進事業(交流居住・定住促進対策事業) 予算額： 33,255千円 (地域)

若者等のU・Iターンを促進するため、首都圏での移住相談会の開催や空き家を活用した移住体験住宅の整備を図るとともに、若者定住家賃補助の対象者を拡充します。また、島外在住の女性を対象に、佐渡の暮らし体験と交流を通して、佐渡ファンの増加を図り、島外の企業・自治体等との交流を促進することにより、多くの来島者を受け入れ、交流から移住・定住人口の拡大につなげます。

(継続) ◎就農・定住相談(集落営農・担い手支援事業) 予算額： 2,460千円 (農水)

民間企業が主催するイベントに出展し、農業への就職・転職を考えている来場者と直接、就農等の情報交換を行い、相談を受けることで、佐渡での就農・定住につなげます。

(継続) ◎U・Iターン就職セミナー(雇用促進の支援事業) 予算額： 1,099千円 (産業)

地域産業を担う若者の人材の確保を図るため、インターンシップやU・Iターンセミナーへの参加を促進し、佐渡への就職意識の向上を図ります。

未来を担う人づくり

(継続) ◎キャリア教育推進事業【再掲】 予算額： 1,061千円 (産業)

(継続) ◎キャリア教育(小学校総合学習支援事業)【再掲】 予算額： 11,163千円 (学校)

(継続) ◎キャリア教育(中学校総合学習支援事業)【再掲】	予算額: 8,150千円(学校)
-------------------------------	------------------

(拡充) ◎グローバル人材育成事業【再掲】	予算額: 2,575千円(学校)
-----------------------	------------------

関連事業

(拡充) 子どもの医療費助成事業	予算額: 12,347千円(市民)
------------------	-------------------

子育て世代の経済的負担の軽減と、疾病の早期発見及び治療を促進し、子どもを産み育てやすい環境整備に寄与するため、対象者を高校卒業相当までに拡大し、入院費個人負担金の無料化も継続実施します。

(継続) ひとり親家庭等医療費助成事業	予算額: 24,713千円(社福)
---------------------	-------------------

ひとり親家庭等の父、母又は養育者及び児童の医療費に対して助成を行い、ひとり親家庭等の保健の向上と福祉の増進を図ります。

(拡充) 子育て支援対策事業	予算額: 15,882千円(社福)
----------------	-------------------

地域子育て支援センターにおいて、未就園児の親子を対象に親子遊びや仲間づくり、子育ての情報交換等の場として、子育て親子の交流を図るとともに、子育てに関する相談や支援を行い、育児の不安や負担の解消を図ります。また、子育てエンジョイカード発行を18歳未満の子ども2人以上養育を1人以上に拡大し、地域全体で子育て支援の機運醸成を図ります。

(継続) ファミリーサポートセンター運営事業 (子育て支援対策事業)	予算額: 2,866千円(社福)
---------------------------------------	------------------

子育てをお手伝いしてほしい方(依頼会員)と子育てをお手伝いしたい方(提供会員)が会員登録し、お互いに助け合う有償ボランティアによる子育て支援ネットワークを形成し、保育園、幼稚園の保育開始前や終了後の預かり、送迎や産前産後の家事援助などをお手伝いします。

(拡充) 児童館・学童保育運営事業	予算額: 66,820千円(社福)
-------------------	-------------------

共働き家庭等で保護者が昼間家庭にいない小学生児童に対し、放課後や長期休みに適切な遊び及び生活の場を提供し、健全な育成を図るとともに保護者の就労と子育ての両立を支援していきます。

(拡充) しまびとジュニア支援事業	予算額: 19,874千円(社福)
-------------------	-------------------

妊娠期からおおむね30代までの若者に関する総合相談窓口を担い、相談内容に応じて関係機関へ支援をつなぐことにより、各分野が連携を図りながら、一人ひとりの成長過程に応じた切れ目の無い支援に取り組みます。また、発達支援業務を強化し、保育園等巡回支援、療育教室の更なる充実に努めます。

【4】持続可能な地域づくりと安全・安心の確保

元気な地域づくり支援事業

(拡充) ◎元気な地域づくり支援事業

予算額： 30,000千円 (地域)

地域づくり活動の支援や地域の緊急要望に対して、支所・行政サービスセンターで迅速に対応し、地域活力の維持・向上を図ります。

地域自主組織活動支援事業

(新規) ◎地域自主組織活動支援事業

予算額： 20,000千円 (地域)

各地域で活動する自主組織が提案する、地域の特色を活かした地域活性化計画に対して支援を行い、地域の活力を応援します。

佐渡ならではの認知症予防・介護予防

(拡充) ◎佐渡ならではの認知症予防・介護予防
(介護予防事業)【介護保険特別会計】

予算額： 10,881千円 (高齢)

認知症予防・介護予防を目的として、和太鼓を活用した運動習慣やバランスの良い栄養対策としたエクサドン(太鼓と井)と、学校を会場として読み・書き・計算を行う「脳の健康教室」の実施を拡充し、佐渡ならではの認知症予防・介護予防の周知・普及により、高齢者の交流や生きがいづくりにつなげます。

安全・安心まちづくり事業

(継続) ◎安全・安心まちづくり事業
※安全・安心まちづくり工事 (地域対策)

予算額： 130,000千円 (建設)

道路や河川に関する集落要望を基に、市民生活に身近で比較的小規模な工事を地域貢献地元業者等に発注することで、地域の継続的な雇用を確保するほか、集落の安全安心な生活環境を確保します。

(継続) ◎安全・安心まちづくり事業
※市道環境保全工事 (高齢化集落支援)

予算額： 50,000千円 (建設)

住民の半数以上が65歳以上の集落(高齢化集落)に対し、高齢化で実施が難しくなった道普請(草刈り、側溝清掃)などのコミュニティ活動支援策として、10世帯未満の集落は30万円、10世帯以上の集落は50万円を上限として、地域の要望に沿って市道や河川等の生活環境保全工事を地域が指定する業者に発注して実施します。

地域防災リーダースキルアップ事業

(新規) ◎地域防災リーダースキルアップ事業
(災害に強い島づくり事業)

予算額： 250千円 (総務)

地域防災リーダーとして、さらなる知識向上を図るために、地域内危険箇所確認訓練、図上訓練、避難所設営訓練など、スキルアップを目指した研修を行います。

関連事業

（拡充）佐渡ふるさと島づくり寄附金事業

予算額： 61,530千円（地域）

佐渡を応援いただく寄附者の皆様へ佐渡の魅力が感じられる返礼品をお送りすることで感謝の気持ちを伝えるとともに、交流人口の拡大と特産品の需要拡大を図ります。また、地域づくり団体への応援を目的とした寄附金を受付けることで、地域づくり団体の活動を支援します。

（継続）地域の活力再生事業

予算額： 63,878千円（地域）

過疎高齢化が進む地域の課題を解決するため、地域おこし協力隊や地域活動支援員を配置し、地域内の話し合いを進めるとともに、地域行事等の維持や地域資源を活用した地域づくり活動の創出・支援を行い、持続可能なコミュニティの形成を図ります。

（新規）運転免許証返納支援事業（生活交通確保対策事業）

予算額： 1,354千円（交通）

高齢者の運転免許証自主返納を促すことにより、公共交通の利用促進及び交通事故の抑制を図ります。

（継続）安全安心地域推進事業

予算額： 2,865千円（高齢）

医療・福祉・介護の拠点づくりの推進のため、大学等と連携して安全・安心な地域づくりの体制を構築します。また、平成28年度は第2期モデルの最終年に当たり、地域住民の主体性を重視しながら、継続性のある具体的な地域の支え合い体制の強化を図ります。

（継続）認知症対策総合推進事業（包括的支援事業）

【介護保険特別会計】

予算額： 3,469千円（高齢）

認知症を患っても住み慣れた地域で生活していくために、医療・介護・生活支援サービスが連携したネットワークの構築を目指して、認知症の早期発見のため、認知症カフェや物忘れ相談会を実施し、早期認知症者や疑いのある方を医療や介護サービス等により支援します。

（継続）地域見守り事業

予算額： 4,871千円（高齢）

地域での安全・安心を構築するため、「救急医療情報キット」の活用や民間配達事業者による要援護者等の安否確認を行うことにより、高齢者等が地域で安心して生活を継続できるよう、地域の自助・共助・互助の体制と官民連携による地域見守り体制を構築します。

（継続）地区公民館活性化事業（公民館活動推進事業）

予算額： 1,600千円（社教）

各地区公民館が主管する事業の計画・実行・評価に関すること等について、公民館職員とともに考え、活動していきます。

（継続）救急救命対策事業

予算額： 5,742千円（消防）

救急医療の高度化等に対応するため、救急救命士を育成するとともに、救命率向上を図るため救急救命士が行う応急処置の知識・技術を医学的観点から維持・向上させる体制の整備を図ります。また、普通救命講習を通じて応急手当の普及啓発を行います。

【5】その他の事業

（新規）（継続費）旧し尿処理施設解体事業

予算額： 213,994千円（環境）

廃止となった旧国仲清掃センターの解体工事を平成28、29年度の2ヶ年継続事業で行い、施設周辺の生活環境の保全及び景観の向上を図ります。

（継続）臨時福祉給付金給付事業

予算額： 63,106千円（社福）

低所得者に対し、消費税引上げによる影響を緩和するため、臨時福祉給付金として、市町村民税（均等割）が課税されていない者のうち、市町村民税（均等割）が課税されている者の扶養親族等や、生活保護の被保護者等を除いた給付対象者一人につき3千円を支給します。

（新規）年金生活者等支援臨時福祉給付金給付事業

予算額： 330,961千円（社福）

臨時福祉給付金の対象者のうち、低所得の65歳以上の高齢者や障害・遺族基礎年金受給者に給付対象者一人につき3万円を支給します。

（継続）障害者外出支援事業

予算額： 27,549千円（社福）

重度心身障がい者の外出に係るタクシー利用料や、心身障がい者の就労支援施設等への通所に係るバス利用料の一部助成を行います。また、人工透析で通院医療を受ける方等の通院に係る交通費の一部助成や、精神科病院訪問看護利用に係る交通費の一部助成を行い、経済的負担の軽減を図ります。

（継続）地域生活支援事業

予算額： 52,294千円（社福）

障がいのある方の地域生活等に必要なサービス利用に係る相談支援・利用調整を行うため、障がい者等に日中活動の場を提供し、生活の訓練等を行う日中一時支援事業を実施するとともに、成年後見制度の利用支援及び普及啓発を行います。また、聴覚障がいのため意思疎通に支障のある方を支援するため、手話奉仕員等を派遣します。

（継続）温泉利用促進事業

予算額： 19,000千円（社福）

本市の福祉・健康等の施策をより推進するため、対象事業の参加者等に温泉施設等割引券を交付します。

（新規）羽茂保育園施設整備事業（私立保育所支援事業）

予算額： 195,339千円（社福）

公立保育園より民営化となった羽茂保育園において、老朽化施設の改善を図るために、移転新築整備補助及び周辺整備を実施します。

（継続）（継続費）金井地区統合保育園移転改築事業

予算額： 201,920千円（社福）

施設の老朽化及び耐震不足の施設環境整備に向けて、小規模保育所の統合整備を実施します。

（継続）市民後見推進事業

予算額： 5,478千円（高齢）

認知症高齢者や一人暮らし高齢者の増加に伴い、成年後見制度の必要性が高まっていることから、市民後見人養成講座を開催し、人材育成を図り、弁護士等専門職後見人だけがその役割を担うのではなく、専門職以外の市民後見人を中心とした支援体制の構築を図ります。

（拡充）造林事業

予算額： 26,781千円（農水）

佐渡市の約7割を占める森林の適切な管理・整備を促進するため、率先して市有林の間伐等森林施業を実施します。また、森林施業の効率化には機械化が不可欠であるので、森林施業の担い手である森林組合等林業事業体が高性能林業機械をレンタルする際の経費に対して支援することにより、森林施業の生産性向上並びに低コスト化を進め、森林整備の推進と林業の活性化に取り組みます。

(新規) 商店街魅力向上支援事業 (商工振興事業)

予算額： 1,500千円 (産業)

河原田本町商店街において、国の「地域・まちなか商業活性化支援事業」を活用し、空き店舗を活用した地場産野菜の直売所・交流スペースの設置、個店の魅力アップ及びイベントの実施などにより商店街への人の流れを作り、新規開業並びに不足業種の解消につなげ、商店街の活性化を図るとともに、モデル事例として他地域への波及を促します。

(新規) 民間建築物耐震診断補助金 (耐震診断改修事業)

予算額： 12,339千円 (建設)

既存建築物等の耐震性能の向上を図り、地震災害に対して市民及び利用者の生命・財産を守ることを事業の目的として、これまでの木造住宅の耐震診断及び耐震改修補助金に加えて、多数の者が利用する一定規模以上の建築物を対象として耐震診断、耐震設計及び耐震改修を行う場合の経費の一部を補助します。

(新規) 消防団一般経費 (消防団員被服等貸与支給事業)

予算額： 19,000千円 (消防)

地域防災力の向上を図る上で、消防団員の活動力は災害現場に限らず地域の安全安心を守るために欠かせない存在となっているため、冬季の厳しい環境下での消防団活動を考慮し、防寒及び防風性を備えた災害対応用防寒衣を全団員に支給し、安全で活動しやすい環境整備を行います。

Ⅱ 教育関係事業

【1】学校教育の推進

(拡充) ◎幼稚園授業料減免・2人目無料化事業 予算額： 468千円 (学校)

子育て家庭の経済的負担軽減のため、幼稚園授業料の減免額を拡大し、小学3年生以下の範囲において、最年長の子どもから数えて2人目以降の授業料を免除します。

(拡充) ◎グローバル人材育成事業 予算額： 2,575千円 (学校)

市内の中学生・高校生と外国人との交流活動等を推進して、佐渡の魅力情報を発信するグローバルな人材を育成します。

(継続) 総合教育センター事業 予算額： 10,935千円 (学校)

学力向上のため、学力検査やWeb配信集計システムによる学力診断を行い、その結果を分析し、研修会の開催、指導主事による学校支援訪問を行います。また、課題のある数学に加え、英語の学力向上を目指し、指導者の授業力向上に努めます。

(継続) 心の教育支援事業 予算額： 14,651千円 (学校)

不登校児童生徒対策として、心の健康チェックアンケートを小中連携校を除く全学校で実施し、不登校傾向を示す児童生徒の早期発見、即時対応に努めます。現在不登校となっている児童生徒へは、適応指導教室、不登校児童生徒訪問指導員の活用、関係機関との連携をより一層強化します。

(継続) ◎キャリア教育 (小学校総合学習支援事業) 予算額： 11,163千円 (学校)

佐渡の自然、歴史、文化を学ぶ佐渡学や地域産業学習を推進するため、佐渡市教育委員会のキャリア教育基礎作りとして、昨年度作成した教材を活用し、キャリア教育プログラムを作成します。また、地域人材を活用して、深く郷土を学べる環境を作り、郷土愛を育みます。

(継続) (継続費) 相川小学校屋外環境整備事業 予算額： 338,884千円 (学校)

相川小学校の新体育館の竣工に伴い、旧体育館を解体するとともに、プール建設とグラウンド整備を行い、安全・安心な教育環境を整備します。

(新規) 高千小学校校舎外壁改修事業 予算額： 55,440千円 (学校)

塩害等により劣化した高千小学校校舎の外壁を改修し、児童の安全・安心な教育環境を整備します。

(継続) ◎キャリア教育 (中学校総合学習支援事業) 予算額： 8,150千円 (学校)

佐渡の自然、歴史、文化を学ぶ佐渡学や地域産業学習を推進するため、キャリア教育研究校(2校)を指定し、関係各課、高等学校、企業等との連携協議を行い、キャリア教育プログラム作成に向けて取り組むとともに、全校で職場体験用のマナー講習を実施し、職場体験の充実を図ります。また、地域人材を活用して、深く郷土を学べる環境を作り、郷土愛を育みます。

**(新規) ◎特色ある学校づくり事業
(中学校総合学習支援事業)** 予算額： 1,997千円 (学校)

首長部局との協働による特色ある学校づくりを目指し、地域と連携して地域課題解決型の教育プログラムをコーディネートする協議体を設立し、中学生及び高校生を対象とした体験活動等を行います。

【2】社会教育の推進

(拡充) 学校・家庭・地域の連携促進事業(社会教育事業)

予算額： 1,691千円(社教)

学校・家庭・地域が連携・協力しながら学校行事に取り組み、地域社会全体で子どもたちの教育を支援します。

(継続) 地区公民館活性化事業(公民館活動推進事業)

予算額： 1,600千円(社教)

各地区公民館が主管する事業の計画・実行・評価に関すること等について、公民館職員とともに考え、活動していきます。

(継続) 読書推進事業

予算額： 11,439千円(社教)

郷土資料や暮らし支援等の図書の充実を図るとともに、調査相談業務や情報提供を充実します。

(継続) ファーストブック事業【佐渡島での婚活・子育て応援プロジェクト】(読書推進事業)

予算額： 343千円(社教)

4か月健診時に、乳児期からの読み聞かせの大切さを伝え、親子の愛着形成を願い絵本をプレゼントします。

(拡充) 博物館・資料館管理運営事業

予算額： 110,319千円(社教)

博物館・資料館に収蔵されている佐渡を中心とした歴史、芸術、民俗、産業、自然科学等に関する資料を活用し、子どもたちや市民が見て、触れて、楽しみながら郷土を学ぶ(佐渡学)機会を提供します。

(拡充) ジオパーク推進事業

予算額： 42,490千円(社教)

国内外に佐渡ジオパークの魅力を発信するとともに、ジオサイトを快適に巡るジオツアーの開発、ガイドのレベルアップ、複数のメディア媒体が連動した情報発信を行い、市民の郷土愛の醸成や持続可能な地域づくり、交流人口の拡大へつなげていきます。

(継続) シートゥーサミット(スポーツ推進事業)

予算額： 5,000千円(社教)

自然環境をテーマとしたシンポジウムとカヤック・自転車・登山を行うスポーツイベントで、佐渡の豊かな自然を全国に発信し、更なる交流人口の拡大を図ります。

(継続) 離島体験交流事業(離島体験交流施設管理運営事業)

予算額： 1,150千円(社教)

友好交流パスを配布している海のない自治体の小学生と市内小学生がカルトピアセンターを宿泊拠点として、2泊3日の行程でマリンスポーツ等の自然体験や交流活動を行います。

(継続) スポーツ・ツーリズムの推進(スポーツ推進事業)

予算額： 14,920千円(社教)

スポーツイベントとして定着したトライアスロンやロングライド等の5大会について、他の観光的な要素と組み合わせることで、参加者の行動範囲の拡充を図ります。

再生紙を使用しています。

古紙リサイクルにご協力をお願いします。

リサイクルの際はホッチキス針の除去についてご協力をお願いします。